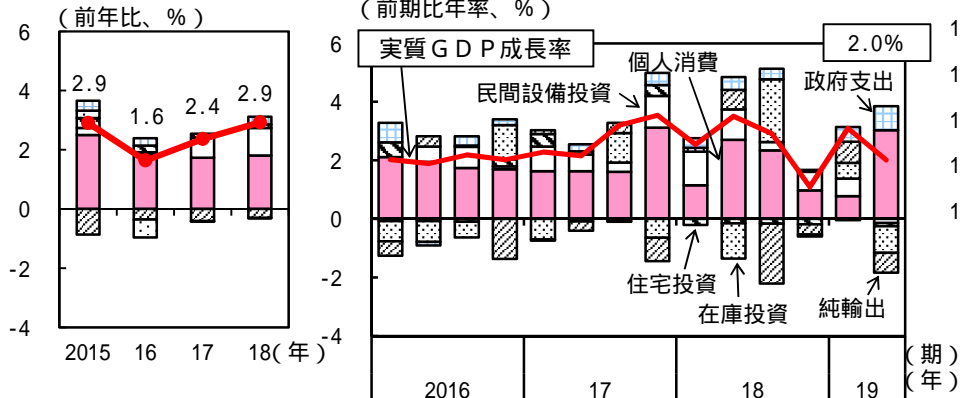


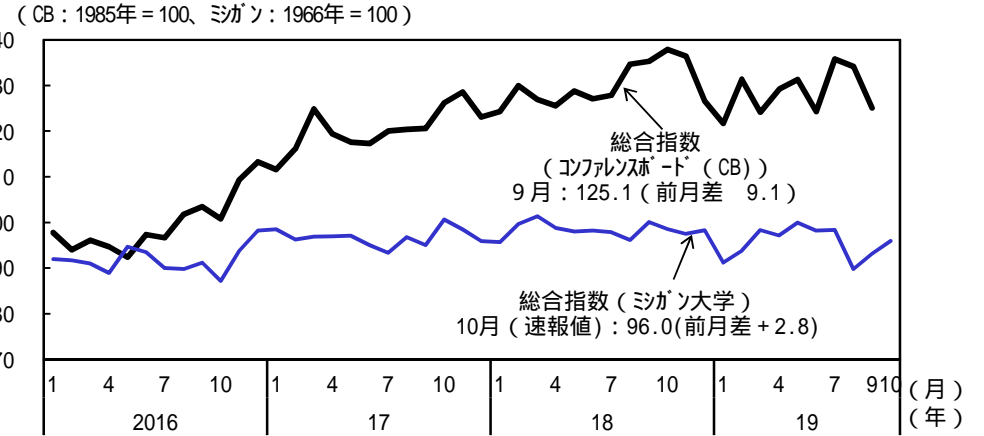
# 1. アメリカ

アメリカでは、景気は回復が続いている。

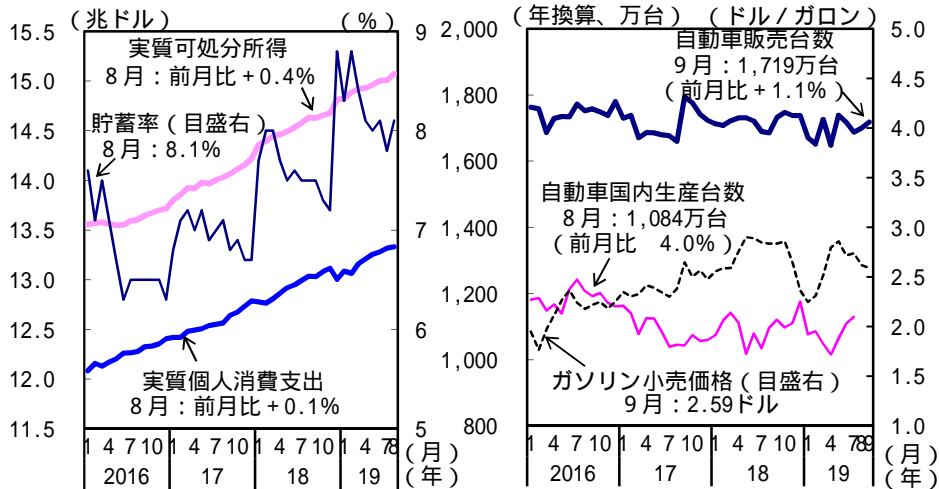
実質GDP成長率（3次推計値）  
2019年4 - 6月期は前期比年率2.0%成長



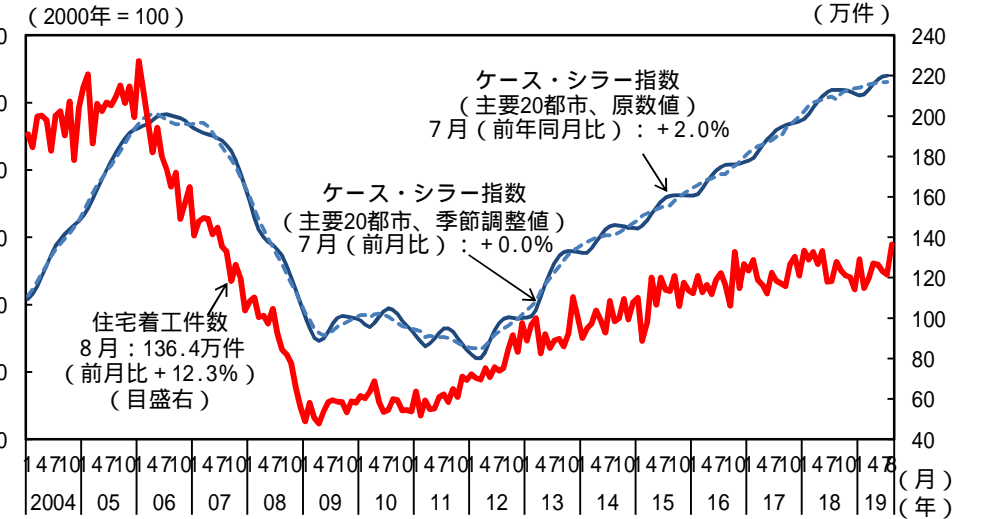
消費者信頼感指数



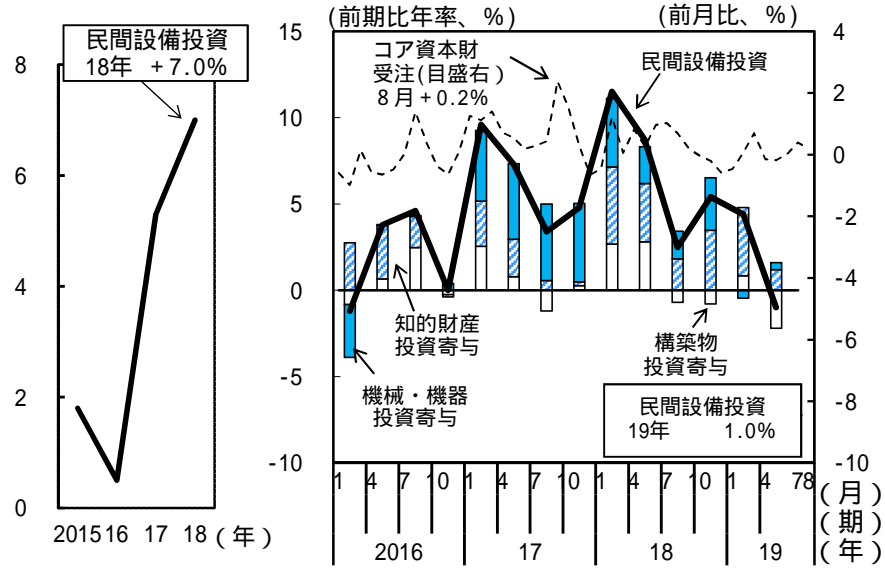
消費は緩やかに増加、自動車販売台数はおおむね横ばい



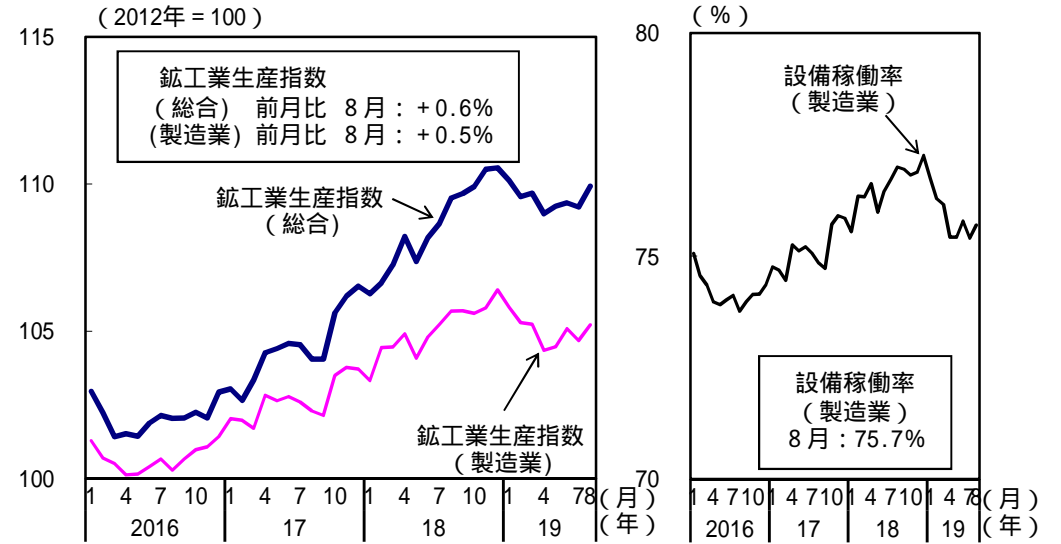
住宅着工はこのところ緩やかに増加、住宅価格は伸びがやや低下



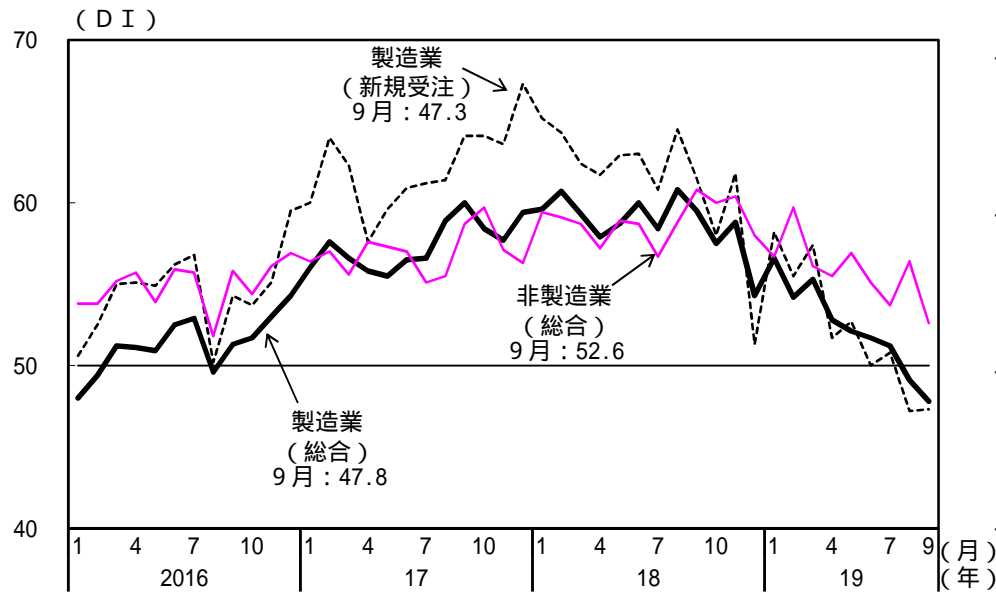
### 設備投資はこのところ弱い動き



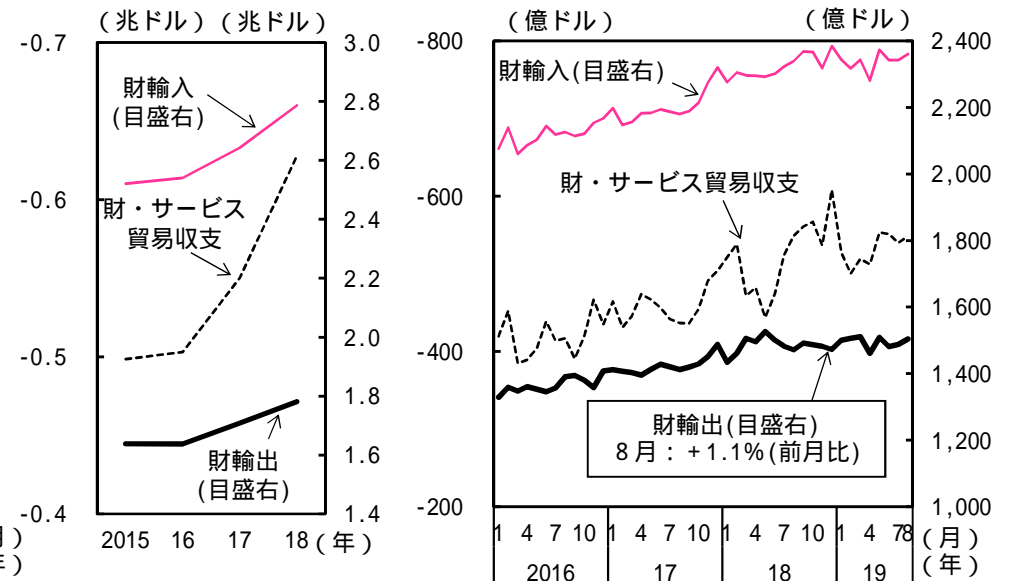
### 生産は弱い動き



### 製造業の景況指数は低下

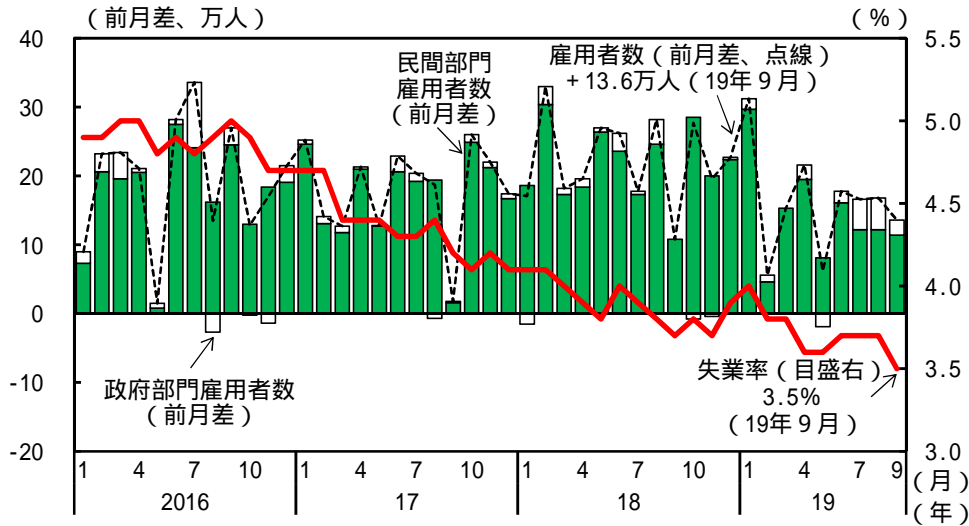


### 財輸出は弱含み



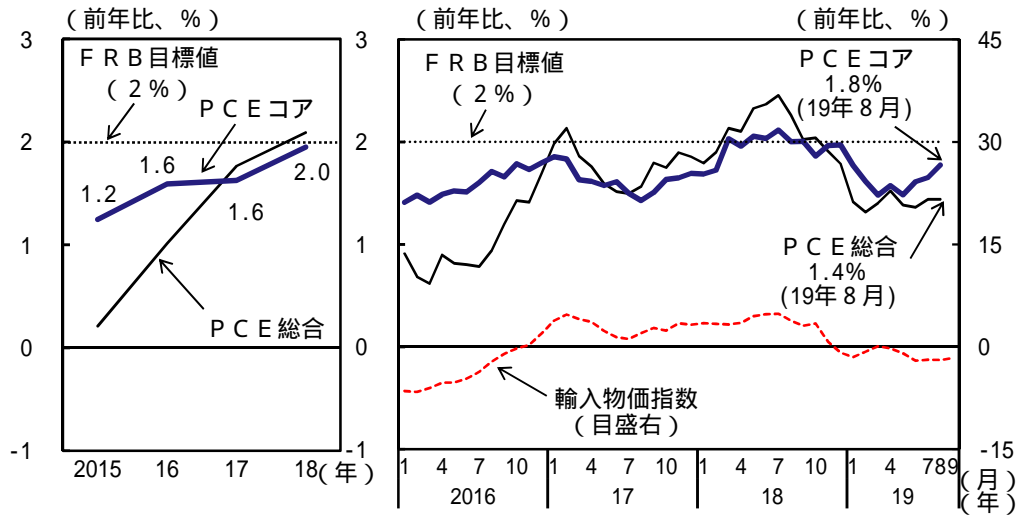
(備考) 財輸出入は通関ベース(実質)、財・サービス貿易収支は国際収支ベース(名目)。

雇用者数は増勢が鈍化、失業率は低水準でおおむね横ばい



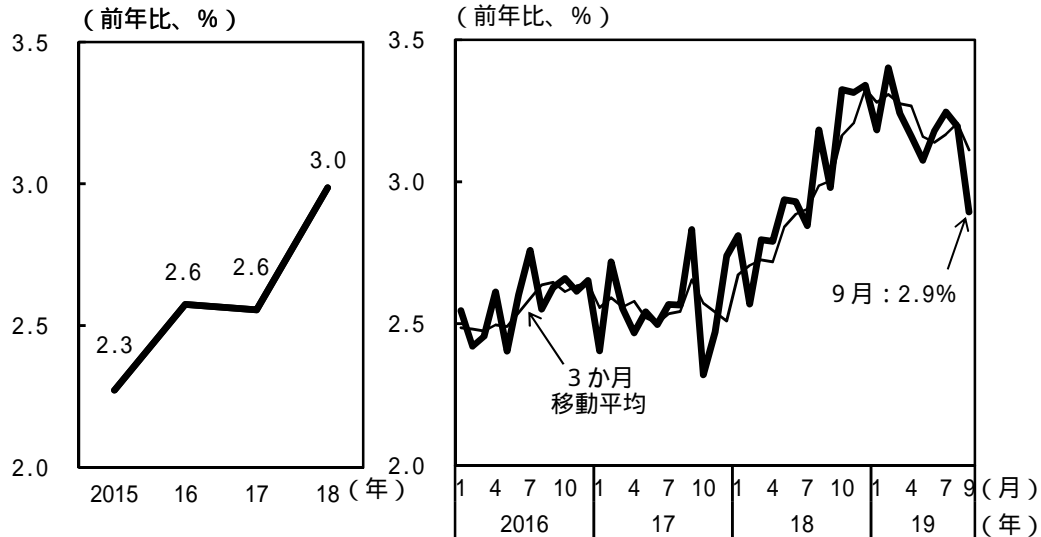
(備考) 雇用者数は非農業部門。

コア物価上昇率はこのところ安定



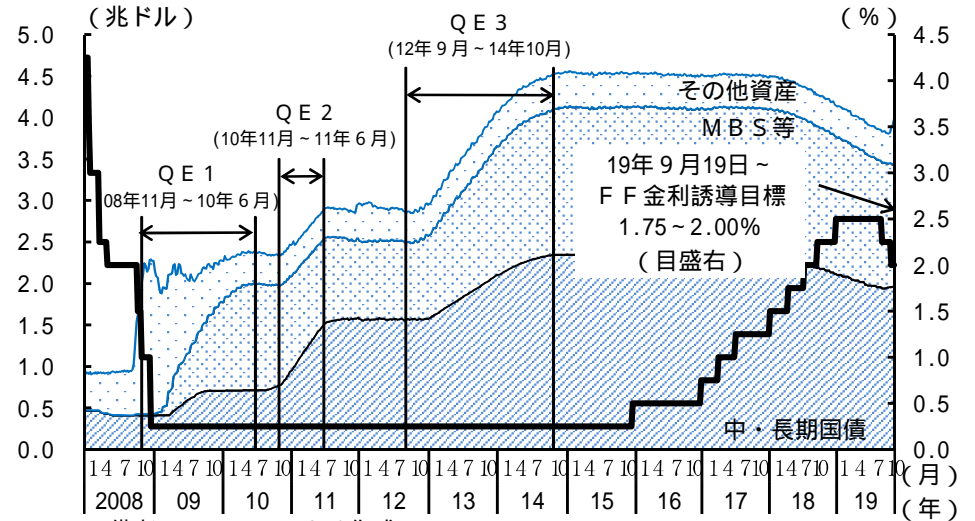
(備考) 1. 上図のPCEは、個人消費支出デフレーターを指す。  
2. コア指数は、総合指数からエネルギーと食品を除いた指数。

賃金の伸びはやや低下



(備考) 賃金の伸びは全雇用者の時間当たり賃金の前年比。

金融政策



(備考) 1. FRBより作成。  
2. F F金利誘導目標については、上限を指す。